

## 施工パッケージ型積算基準（令和3年度4月適用分） 代表機労材規格一覧対応

### 【経済調査会刊行物情報(令和2年4月)のご利用にあたって】

本文に掲載する価格情報は、「施工パッケージ型積算基準（土木の令和3年4月適用分）」（国土交通省国土技術政策総合研究所 HP 掲載）の代表機労材規格一覧に対応する機械賃料と材料価格を、月刊「積算資料 令和2年4月号」、月刊「積算資料 別冊 令和2年4月号」、「積算資料電子版 令和2年4月号」、季刊「土木施工単価 令和2年春号」の東京価格（東京17区）から抽出したものです。

ご利用にあたっては以下の内容にご留意ください。

- 「施工パッケージ型積算基準」の代表機労材規格と、月刊「積算資料」の名称・規格が合致しない場合は、想定されるものの価格を抽出しています。
- 「施工パッケージ型積算基準」の代表機労材単位と、月刊「積算資料」の単位が合致しない場合は、補正後の価格を記載し、補正式を換算情報に記載しています。
- 機械賃料は、賃貸期間が1ヶ月以上にわたる場合の長期割引後の価格を記載しています。
- 実際の積算にあたっては、物価資料の平均値等が用いられております。

### 【価格情報の著作権および利用許諾について】

価格情報に記載されている価格のうち、当会が発行する月刊「積算資料」、季刊「土木施工単価」等の刊行物及び「積算資料 別冊」、「積算資料電子版」等の電子商品から抽出しているもの（以下「掲載価格」）は、当会が独自に企画・調査・研究・編集したものであり、当会が著作権を保有しております。

また、この「掲載価格」をもとに作成した「価格データ（ファイル）」についても同様に当会が著作権を保有しております。

このため「掲載価格」及び「価格データ（ファイル）」のご利用にあたって、下記の事項に該当する場合は、あらかじめ当会の許諾が必要であり、その範囲内において利用ができます。

1. 「掲載価格」及び「価格データ（ファイル）」の全部又は一部を複製、転載、翻案、翻訳する場合。
2. 「掲載価格」及び「価格データ（ファイル）」の全部又は一部、あるいはその価格を用いて加工したものを紙媒体、電子媒体、ネットワーク、インターネット等を利用して販売、譲渡、貸与、配布、公表・公開する場合。
3. 「掲載価格」及び「価格データ（ファイル）」の全部又は一部、あるいはその価格を用いて加工したものを紙媒体、電子媒体、ネットワーク、インターネット等の手段により複数のコンピュータで共同利用できるようにする場合。

### 【免責事項】

本価格情報のご利用によって生じたお客様または第三者の損害については、当会としてはその理由のいかに係わらず、一切の責任を負わないものとします。

施工パッケージ型積算基準(令和3年度4月適用分) 代表機材規格一覧対応 経済調査会刊行物情報(令和2年4月)

連番	機材区分	名称・規格	単位	価格	価格の適用	長期補正 割引率	刊行物名称	号数	頁	掲載単価	都市名称	流通区分名称	取引数量名称	掲載単位	換算情報	経済調査会 コード
001	機械損料	ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 3t級	供用日		(注1)											
002	機械損料	ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 15t級	供用日		(注1)											
003	機械損料	ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 21t級	供用日		(注1)											
004	機械損料	ブルドーザ〔普通・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 32t級	供用日		(注1)											
005	機械損料	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 16t級	供用日		(注1)											
006	機械損料	ブルドーザ〔湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 20t級	供用日		(注1)											
007	機械損料	ブルドーザ〔リッパ装置付・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 32t級	供用日		(注1)											
008	機械損料	小型バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.08m3(平積0.06m3)	供用日		(注1)											
009	機械損料	小型バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積0.13m3(平積0.10m3)	供用日		(注1)											
010	機械損料	小型バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積0.11m3(平積0.08m3) 吊能力0.8t	供用日		(注1)											
011	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.45m3(平積0.35m3)	供用日		(注1)											
012	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.8m3(平積0.6m3)	供用日		(注1)											
013	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積1.4m3(平積1.0m3)	供用日		(注1)											
014	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積0.28m3(平積0.2m3)	供用日		(注1)											
015	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積0.45m3(平積0.35m3)	供用日		(注1)											
016	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積0.8m3(平積0.6m3)	供用日		(注1)											
017	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	供用日		(注1)											
018	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	供用日		(注1)											
019	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積0.8m3(平積0.6m3)	供用日		(注1)											
020	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 山積0.8m3(平積0.6m3)	供用日		(注1)											
021	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 山積0.28m3(平積0.2m3)	供用日		(注1)											
022	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)〕 山積0.5m3(平積0.4m3)	供用日		(注1)											
023	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付き・排出ガス対策型(2011年規制)〕 山積0.45m3(平積0.35m3) 吊能力2.9t	供用日		(注1)											
024	機械損料	バックホウ(クローラ型)〔超ロングアーム・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 山積0.4m3(平積0.3m3) 最大作業半径15~19m	供用日		(注1)											
025	機械損料	クラムシェル〔油圧ロープ式・クローラ型〕 平積0.8m3	供用日		(注1)											
026	機械損料	クラムシェル〔油圧クラムシェル・テレスコピック式〕 平積0.4m3	供用日		(注1)											
027	機械損料	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅1,700~2,000mm 爪幅400~750mm	供用日		(注1)											
028	機械損料	バックホウ用アタッチメント〔掴み装置〕 開口幅2,100~2,500mm 爪幅450~1,000mm	供用日		(注1)											
029	機械損料	バックホウ用アタッチメント〔コンクリート圧砕装置(大割機)〕 開口幅735~850mm 破砕力550~980kN	供用日		(注1)											
030	機械損料	ダンプトラック〔オンロード・ディーゼル〕 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日		(注1)											
031	機械損料	ダンプトラック〔オンロード・ディーゼル〕 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日		(注1)											
032	機械損料	ダンプトラック〔オンロード・ディーゼル〕 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(普通)を含む)	供用日		(注1)											
033	機械損料	ダンプトラック〔オンロード・ディーゼル〕 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	供用日		(注1)											
034	機械損料	ダンプトラック〔オンロード・ディーゼル〕 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(普通)を含む)	供用日		(注1)											
035	機械損料	トラック〔普通型〕 2t積	供用日		(注1)											
036	機械損料	トラック〔普通型〕 4~4.5t積	供用日		(注1)											
037	機械損料	トラック〔普通型〕 11t積	供用日		(注1)											
038	機械損料	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック2t級 吊能力2.0t	供用日		(注1)											
039	機械損料	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック4t級 吊能力2.0t	供用日		(注1)											
040	機械損料	トラック〔クレーン装置付〕 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	供用日		(注1)											
041	機械損料	ケーブルクレーン〔両端固定・ディーゼル駆動式〕 (簡易ケーブルクレーン) 定格荷重1.0t	供用日		(注1)											
042	機械損料	高所作業車〔トラック架装・伸縮ブーム・バスケット型〕 作業床高12.0m 積載荷重200kg 定員2名	供用日		(注1)											
043	機械損料	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高9.9m 積載荷重1000kg	供用日		(注1)											
044	機械損料	高所作業車〔トラック架装・垂直昇降・プラットフォーム型〕 作業床高13.2m 積載荷重1000kg	供用日		(注1)											
045	機械損料	粉体噴射攪拌機〔単軸(油圧)・スキッド式〕 攪拌モータ 19.6kN・m×1台 最大改良深度20m	供用日		(注1)											
046	機械損料	粉体噴射攪拌機〔二軸(電動)・クローラ式〕 攪拌モータ 55kW×2台 最大改良深度26m	供用日		(注1)											
047	機械損料	粉体噴射攪拌機〔二軸(電動)・クローラ式〕 攪拌モータ 90kW×2台 最大改良深度33m	供用日		(注1)											
048	機械損料	グラウトポンプ〔横型二速電動ピストン式〕 吐出量200L/min	供用日		(注1)											
049	機械損料	ボーリングマシン〔油圧式〕 5.5kW級	供用日		(注1)											
050	機械損料	ボーリングマシン〔ロータリーパーカッション式・スキッド型〕 5.5kW級	供用日		(注1)											
051	機械損料	ボーリングマシン〔ロータリーパーカッション式・クローラ型〕 8.1kW級	供用日		(注1)											
052	機械損料	さく岩機〔ハンドドリル(空圧式)〕 質量15kg級	供用日		(注1)											
053	機械損料	さく岩機〔コンクリートブレイカ〕 20kg級	供用日		(注1)											
054	機械損料	大型ブレイカ〔油圧式〕 (ベースマシン含まず) 質量600~800kg級	供用日		(注1)											
055	機械損料	大型ブレイカ〔油圧式〕 (ベースマシン含まず) 質量1300kg級	供用日		(注1)											
056	機械損料	クローラドリル〔油圧式〕〔搭乗式〕 ドリフト質量150kg級	供用日		(注1)											
057	機械損料	モータグレーダ〔土工用・排出ガス対策型(第1次基準値)〕 ブレード幅3.1m	供用日		(注1)											
058	機械損料	モータグレーダ〔土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 ブレード幅3.1m	供用日		(注1)											
059	機械損料	スタビライザ〔路床改良用〕排出ガス対策型(第2次基準値) 処理深さ0.6m×幅2.0m	供用日		(注1)											
060	機械損料	スタビライザ〔路床改良用〕排出ガス対策型(第2次基準値) 処理深さ1.2m×幅2.0m	供用日		(注1)											
061	機械損料	ロードローラ〔マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 運転質量10t 締固め幅2.1m	供用日		(注1)											















施工パッケージ型積算基準(令和3年度4月適用分) 代表機材材規格一覧対応 経済調査会刊行物情報(令和2年4月)

連番	機材区分	名称・規格	単位	価格	価格の適用	長期補正 割引率	刊行物名称	号数	頁	掲載単価	都市名称	流通区分名称	取引数量名称	掲載単位	換算情報	経済調査会 コード
411	材料	ハンドホール 600×600×600mm R2K-60 蓋付	個	64,800			積算資料	202004	766	64,800	関東	②	5t程度	組		078010100010
412	材料	ハンドホール 900×900×900mm 蓋無し	個	70,700	ハンドホールR2-9価格- 神鉄重R2K-60価格		積算資料	202004	766	90,500 -19,800	関東	②	5t程度	組		078010100040 078010100410
413	材料	配管用炭素鋼管 (SGP JIS G 3452) 黒ねじ無し管 80A	m	1,270.9	単位換算後の価格		積算資料	202004	788	6,990	東京	②	20~30t程度	本	/5.5	081011500080
414	材料	硬質塩化ビニル管 (VP管 JIS K 6741) φ40mm	m	220.5	単位換算後の価格		積算資料	202004	830	882	東京	②	150~200万円程度	本	/4	081512000040
415	材料	硬質塩化ビニル管 (VU管 JIS K 6741) φ50mm	m	143.75	単位換算後の価格		積算資料	202004	830	575	東京	②	150~200万円程度	本	/4	081513000050
416	材料	硬質塩化ビニル管 (VU管 JIS K 6741) φ250mm	m	2,345	単位換算後の価格		積算資料	202004	830	9,380	東京	②	150~200万円程度	本	/4	081513000250
417	材料	橋梁用排水樹 鋼桁用Aタイプ 首下265 FC250本体 13.6kg/個	個		(注2)											
418	材料	橋梁用排水樹 鋼桁用Aタイプ 首下265 FC250本体 82.2kg/個	個		(注2)											
419	材料	鉄板 300×200×13	枚		(注2)											
420	材料	注入材 エポキシ樹脂	kg		(注2)											
421	材料	分岐樹 450×500×900	個		(注2)											
422	材料	分岐樹 550×800×1200	個		(注2)											
423	材料	H型ボックス通信II型 1200×1000×3000	個		(注2)											
424	市場単価	鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	t	66,000			土木施工単価	202004	9	66,000	東京都	①		t		901011010020

(注1) 一般社団法人日本建設機械施工協会発行の令和2年度に適用される「建設機械等損料表」参照。

(注2) 国土交通省国土技術政策総合研究所ホームページ「代表材料規格等の基準単価作成方法について(令和3年度4月適用分)」参照。http://www.nilim.go.jp/lab/pbg/theme/theme2/theme\_sekop.htm

(注3) 東京23区のうち、目黒、世田谷、板橋、練馬、足立、葛飾を除く17区の価格。

(注4) 東京23区のうち、台東、墨田、江東、荒川、葛飾、江戸川を除く17区の価格。

(注5) 北海道、沖縄を除く45都府県の価格。

(注6) 沖縄を除く46都道府県の価格。

(注7) 機械賃料は、排出ガス対策型基準値および低騒音型・超低騒音型によらず適用。

(注8) R3.6.1国土技術政策総合研究所の訂正箇所は、旧連番37「土木安定シート・ネット ナイロン・ポリエステル系 1470N/3cm」の削除(以降の連番は繰り上げ)。